

平成21年度「家庭教育・次世代育成のための指導者養成セミナー」開催要項

1 趣旨

全国の家庭教育・次世代育成・子育て支援の行政担当者や子育て支援に携わる団体のリーダー、企業の次世代育成担当者、女性関連施設職員・社会教育施設職員等を対象に、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備のため、男女共同参画の視点から家庭教育・次世代育成支援に必要な専門的・実践的な研修を行います。

2 主題 「ワーク・ライフ・バランス時代の子育て支援

～地域ぐるみの活動と男性の参画を進めるために～

家庭教育・次世代育成に関する支援の取り組みとして、社会全体で家庭・親等を支援する必要性がいわれており、男性の参画は大きな課題として挙げられています。

国立女性教育会館では、平成20年度から「地域活性化に向けた男女共同参画推進に関する調査研究」を実施し、男性の次世代育成支援活動への参画とその促進について、現状・課題の把握、事例の収集等を行っています。

本年度は、この調査研究の成果を活用し、「男性の子育て参画」を中心課題として取り上げ、男性を含めた社会全体・地域ぐるみの次世代育成支援のあり方について事例研究を行う等、支援の方策について検討します。

3 主催

独立行政法人 国立女性教育会館

4 会場

国立女性教育会館

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

電話 : 0493-62-6711 (代表)

FAX : 0493-62-6720

ホームページ : <http://www.nwec.jp/>

E-mail : progdiv@nwec.jp

5 期日

平成21年5月29日(金) ～ 平成21年5月30日(土) <泊2日>

6 参加者

- ・家庭教育関係行政担当者、次世代育成支援関係行政担当者
- ・子育て支援関係行政担当者
- ・子育てネットワーク、子育てサポーター等のリーダー
- ・企業の次世代育成支援担当者・社会貢献活動担当者
- ・女性関連施設職員・社会教育施設職員 等

100名

7 申込方法・期限

(1) 申込方法

- ・参加希望者は、別添参加申込書「別紙1」(お子様を同伴される場合は、あわせて「別紙2」)研修に期待すること「別紙3」により、国立女性教育会館事業課へ郵送、ファックス、会館ホームページでお申し込みください。
- ・なお、ファックスで申し込んだ場合は、申し込んだ旨を国立女性教育会館事業課まで電話でご連絡ください。

- (2) 申込期限 平成21年5月22日(金)(先着順)
 ※ 定員になり次第締切らせていただきます。
- (3) 決定のお知らせ 本人宛に、文書によりお知らせします。
 ※ 開催要項、参加申込書等、電子ファイルをご希望の方は、国立女性教育会館までご連絡
 ください(アドレス：progdiv@nwec.jp)。

8 所要経費

- (1) 参加費 : 無料
- (2) 宿泊費* : 5月29日(金) 1泊 1,000円(前後泊も1,000円)
- (3) 食費 : 1日3食2,500円程度(カフェテリア方式)
- (4) その他 : お子様を同伴される場合は別途下記の経費が必要です。
 宿泊費: 5月29日(金) 1泊 小学生以上 1,000円
 小学生未満 500円(幼児寝具使用料として)
- ※5月28日(木)、30日(土)も宿泊可能です。宿泊料はいずれも1,000円です。

9 日程及び内容

【第1日 5月29日(金)】

- (1) 開会 10:00~10:20
- | | | |
|-------------|-----------------|-------|
| ① 主催者あいさつ | 国立女性教育会館理事長 | 神田 道子 |
| ② プログラム説明 | 国立女性教育会館事業課専門職員 | 佐國 勝 |
| ③ オリエンテーション | 国立女性教育会館事業課専門職員 | 佐國 勝 |
- (2) 関係省庁説明 10:30~12:00
- 「国の家庭教育・次世代育成支援の施策の最新動向」
 家庭教育・次世代育成支援の現状と課題、それに関わる国の施策・動向についての情報を得るとともに、家庭教育・次世代育成支援の指導者として取り組むべき事業内容・方策について考えます。
- 説明者：文部科学省生涯学習政策局男女共同参画学習課
 内閣府仕事と生活の調和推進室兼男女共同参画局調査課
 厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課
- (3) 講義・報告 13:10~13:50
- 「地域活性化に向けた男女共同参画推進に関する調査研究より」
 国立女性教育会館が実施している調査研究に関して、特に平成20年度の調査研究の成果である「男性と子育て参画」を中心に報告しながら、男性の家庭教育・次世代育成支援への参画とその促進についての現状・課題を把握します。
- | | |
|------------------------|-------|
| 講師：国立女性教育会館研究国際室長主任研究員 | 中野 洋恵 |
| 国立女性教育会館研究国際室客員研究員 | 飯島 絵理 |
- (4) 事例研究Ⅰ「ワーク・ライフ・バランス時代の子育て支援活動」 14:00~15:50
- 地域や企業での男性を含めた次世代育成支援の実践事例等を通して、男性の子育てや次世代育成支援活動への参画とその促進について考えます。
- ① 講義「ワーク・ライフ・バランス時代の子育て支援」
 ワーク・ライフ・バランスに関わる企業や行政の取り組み、男性の子育てや地域活動の参画促進等の動向について報告します。
- | | |
|--------------------|-------|
| 講師：株式会社 富士通総研主任研究員 | 渥美 由喜 |
|--------------------|-------|
- ② 事例報告

ア 男性の次世代育成支援活動「子どもたちの安全を守る活動から地域での多様な活動へ」
夜間のパトロール活動から発足した小学校の父親たちの団体が、商店街や地域等とのつながりを広げ、さまざまな次世代育成支援活動を展開している取り組みについて報告します。
元石川おやじの会 溝端 英司

イ 企業の取り組み「社会貢献活動プログラムを通じたワーク・ライフ・バランス推進と社員ボランティアの育成」

父親の育児参加を応援する「パパとキッズのアートプログラム」や自然体験プログラムを運営する社員ボランティアの育成等、社員が参加する社会貢献活動について報告します。
コスモ石油株式会社 コーポレートコミュニケーション部広報室 北條 裕子

③ 討議・質疑応答

(5) 講演「子育て支援のこれからを考える」 16:00~17:00
社会全体で行う次世代育成支援、男性の育児参画等、男女共同参画の視点からこれからの子育て支援を考えます。

講師 恵泉女学園大学大学院教授、子育てひろば あい・ぼーと施設長 大日向雅美

< 夕 食 > 18:00~19:00

(6) ブロック別情報交換会 19:00~21:00
夕食後、ブロック別に情報交換を行います。

【第2日 5月30日(土)】

(7) モーニング・セッション (自由参加) 8:10~ 8:50

「外国籍親子への支援～地域のネットワークづくりと意識の醸成～」

日本に在留する外国人は近年増加しており、その親子への支援は地域の身近な喫緊の課題となっています。多様な親・家庭を対象とした支援の1つとして、外国籍親子への支援を取り上げ、支援のあり方や地域の理解、ネットワークづくり等に関するそれぞれの立場からの疑問や取り組みに向けた課題等について意見交換を行います。

報告 国立女性教育会館研究国際室研究員 渡辺 美穂
国立女性教育会館研究国際室客員研究員 飯島 絵理

(8) 事例研究Ⅱ「地域ぐるみの活動と男性の参画支援のための学習機会の提供」

男性を含めた社会全体・地域ぐるみの次世代育成支援に関わる様々な実践事例を通して、男性の育児参画や地域における次世代育成支援活動への参画とその促進について考えます。

① 事例報告

ア 子育てNPOの取り組み「企業へ出前する父子のコミュニケーション支援」

9:00~ 9:50

講師が職場を訪問し、子育て中または子どもが生まれる予定の男性従業員を対象に子育ての楽しさや地域の子育て支援サービス、ワーク・ライフ・バランス等について考える講座の開設について報告します。

NPO 法人子育てサポーター・チャオ代表 近澤 恵美子

イ 男女共同参画関連施設の取り組み「男性を対象とした講座の模索」 9:50~10:40

子育て中の父親を対象とした講座や団塊世代前後の男性を対象とした講座等、男女共同参画関連施設で行う男性の学習の意義を模索しつつ展開している講座について報告します。

ウ 教育委員会の取り組み「地域住民の力を活かした学・社・民の融合による教育の推進」
10:40～11:30

地域教育コーディネーターが各学校と地域をつなぐ地域ぐるみの教育の推進によって、地域と学校、子どもみんなが元気になる地域づくりについて報告します。

新潟市教育委員会地域と学校ふれあい推進課副参事・指導主事 遠藤 由美

(9) 分科会 12:40～14:40

家庭教育や次世代育成支援において、父親の子育て参画、団塊・シニア世代の地域での子育て支援活動、地域ぐるみの子育て支援活動について効果的に進めていくには、どのような方策が考えられるか、分科会で検討します。

分科会A「父親の子育て参画・地域参画の促進」

コーディネーター 国立女性教育会館職員
コメンテーター 近澤 恵美子

分科会B「団塊・シニア世代の地域参画・子育て支援活動参画の促進」

コーディネーター 国立女性教育会館職員
コメンテーター 松下 光恵

分科会C「家庭や地域の教育力の向上：地域ぐるみの子育て支援活動」

コーディネーター 国立女性教育会館職員
コメンテーター 遠藤 由美

(10) 全体会 14:50～15:20

各分科会で討議された内容を各コメンテーターに報告いただき、共有します。

コメンテーター

NPO 法人子育てサポーター・チャオ代表 近澤 恵美子
静岡市女性会館館長 松下 光恵
新潟市教育委員会地域と学校ふれあい推進課副参事・指導主事 遠藤 由美

(11) まとめ・アンケート記入 15:20～15:30

研修全体をふり返るとともに、研修成果の活用プランを見直し、それをそれぞれの組織や地域でどのように活用し、取り組みの充実につなげていくか、具体的な企画について考えます。

(12) 閉会 15:30～15:40

主催者あいさつ 国立女性教育会館

10 情報の広場

- (1) 参加者の所属する地方公共団体・企業・子育て支援団体等のパンフレットやポスター・チラシ、情報誌、パネルなどを展示、交換、配付し、家庭教育・次世代育成支援に関する情報交換を行います。
- (2) 国立女性教育会館が実施している家庭教育・次世代育成支援に関する研修・調査研究・情報事業の成果等を展示します。
- (3) 国立女性教育会館が作成した「女性情報ポータル」をはじめ、インターネットによる情報検索を行うスペースを設置します。
- (4) 女性教育情報センターで所蔵している、本研修関連資料の展示・貸出を行います。

11 保育の実施 ※別紙2により事前にお申し込みください。

日時：5月29日(金) 9:30～17:15、19:00～21:15

(*受付は、9:15 から行います)

5月30日(土) 8:30 ~ 16:00

(1) 乳幼児(0歳児~概ね未就学児)の保育(20名)を先着順で実施します。

内 容 : 紙芝居やエプロンシアター、積み木遊び、遊具遊び、絵本読み、体操、散歩など

会 場 : 幼児室

おやつ代: 1日につき 100円(当日徴収)

12 事前学習

参加が決定した方には、予め研修内容に関する基礎的な事項について事前学習資料を送付しますので、ご一読いただければ幸いです。

13 研修成果の活用プラン

研修で得られた成果をそれぞれの地域で活かし波及・還元していただくために、「研修成果の活用プラン」を作成していただきます。

14 女性教育情報センター(本館2階)

本館1階エントランスロビーでは、所蔵資料の紹介を目的として、年4回のテーマ展示を行っています。4~6月のテーマは「子育てする父親たち」です。是非ご覧ください。資料は手にとってご覧いただけます。

開館時間は、5月29日(金) 9:00~19:00

5月30日(土) 8:30~17:00

15 女性アーカイブセンター展示室(本館1階)

女性アーカイブセンターでは、男女共同参画社会の形成に顕著な業績を残した女性、全国的な女性団体や女性教育・男女共同参画施策等に関する史・資料を収集しています。

所蔵資料の一部を展示しています。是非お立ち寄りください。

開館時間は、5月29日(金) 9:00~19:00

5月30日(土) 8:30~17:00

16 その他

当日は、東武東上線「武蔵嵐山(むさしらんざん)駅」から「国立女性教育会館」までの無料送迎バスを運行します。